

2023年3月期 決算説明会



株式会社エスライン

【東証スタンダード・名証プレミア 9078】

2023年5月26日(金)

2023年3月期 決算概要

営業収益	<ul style="list-style-type: none"> 2期ぶりの減収
利益	<ul style="list-style-type: none"> 営業利益・経常利益は減益 親会社株主に帰属する当期純利益は増益
M&Aの実施	<ul style="list-style-type: none"> クリエイトの完全子会社化
設備投資	<ul style="list-style-type: none"> 新たな施設の新設 エスラインギフ 海老名支店・海老名物流センター 既存施設の改修 エスラインギフ 神戸支店 エスラインヒダ 本社（高山支店） エスライン九州 熊本支店
その他	<ul style="list-style-type: none"> 階層別社員研修の実施 制服のリニューアル 業務のIT化（給与明細・請求書の電子化）



株式会社クリエイト

Copyright 2023 ㈱エスライン



エスラインギフ
海老名支店・海老名センター



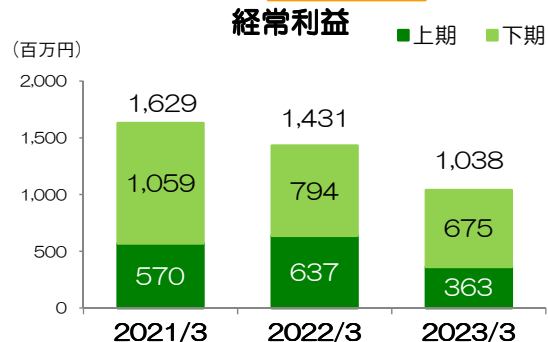
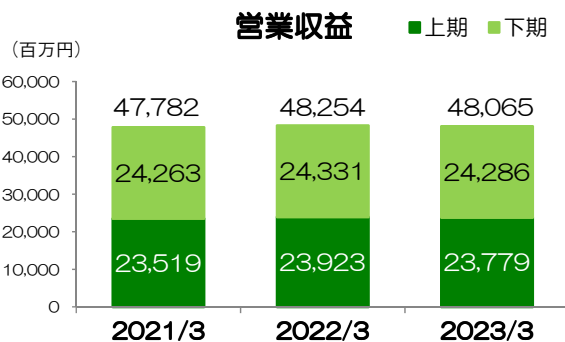
制服ズボンのリニューアル

2

連結決算概要

(百万円)

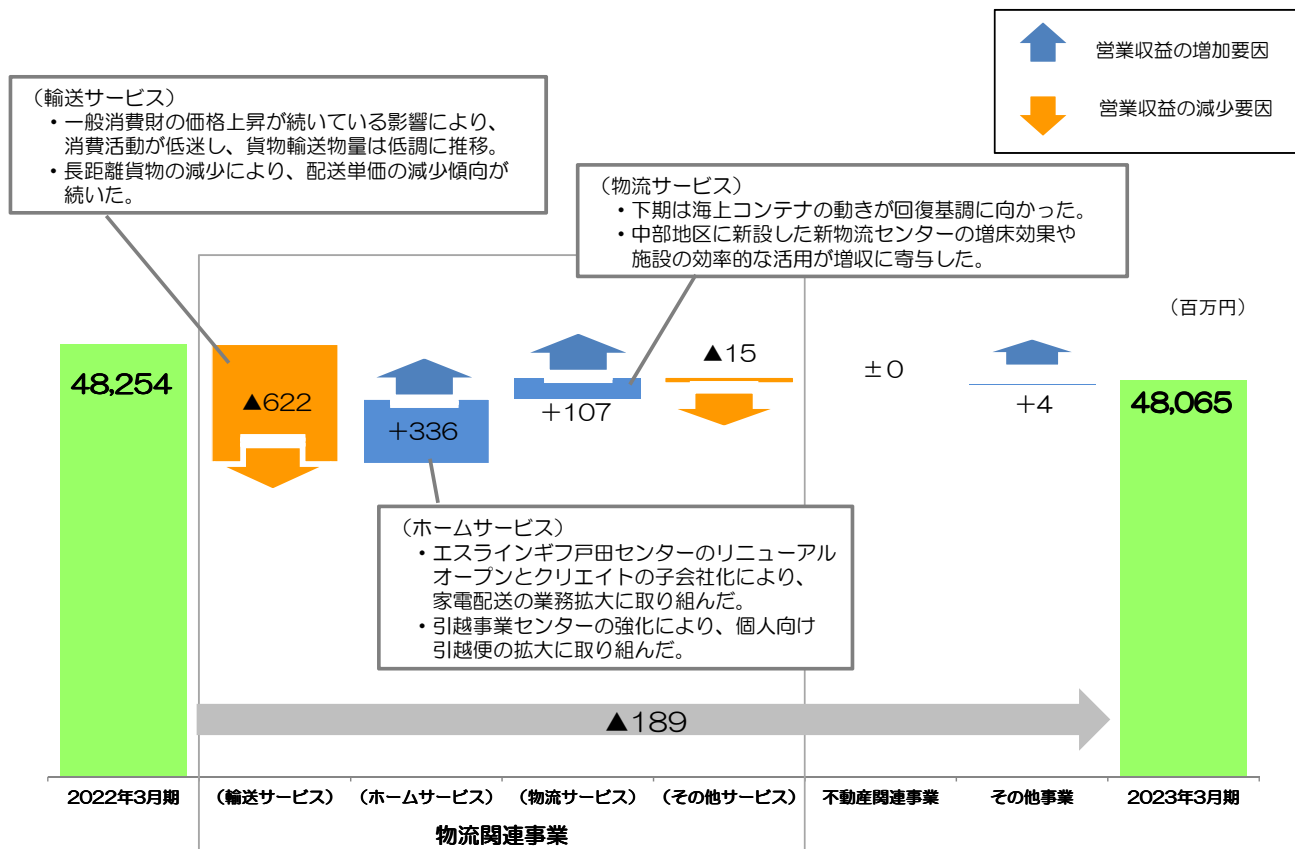
	2021年3月期		2022年3月期		2023年3月期				
	第2 四半期	通期	第2 四半期	通期	第2 四半期	通期			
						予想 <small>2023年2月10日公表</small>	実績	(前期比)	(予想比)
営業収益	23,519	47,782	23,923	48,254	23,779	48,500	48,065	▲0.4%	▲0.9%
営業総利益	1,307	3,145	1,445	3,059	1,273	3,300	2,716	▲11.2%	▲17.7%
(営業総利益率)	(5.6%)	(6.6%)	(6.0%)	(6.3%)	(5.4%)	(6.8%)	(5.7%)	-	-
販売費及び 一般管理費	809	1,641	879	1,744	979	1,750	1,884	8.0%	7.6%
営業利益	497	1,503	565	1,314	293	1,260	831	▲36.8%	▲34.0%
(営業利益率)	(2.1%)	(3.1%)	(2.4%)	(2.7%)	(1.2%)	(2.6%)	(1.7%)	-	-
経常利益	570	1,629	637	1,431	363	1,380	1,038	▲27.5%	▲24.7%
(経常利益率)	(2.4%)	(3.4%)	(2.7%)	(3.0%)	(1.5%)	(2.8%)	(2.2%)	-	-
親会社株主に 帰属する当期純利益	384	971	436	966	231	1,200	1,446	49.7%	20.6%



Copyright 2023 ㈱エスライン

3

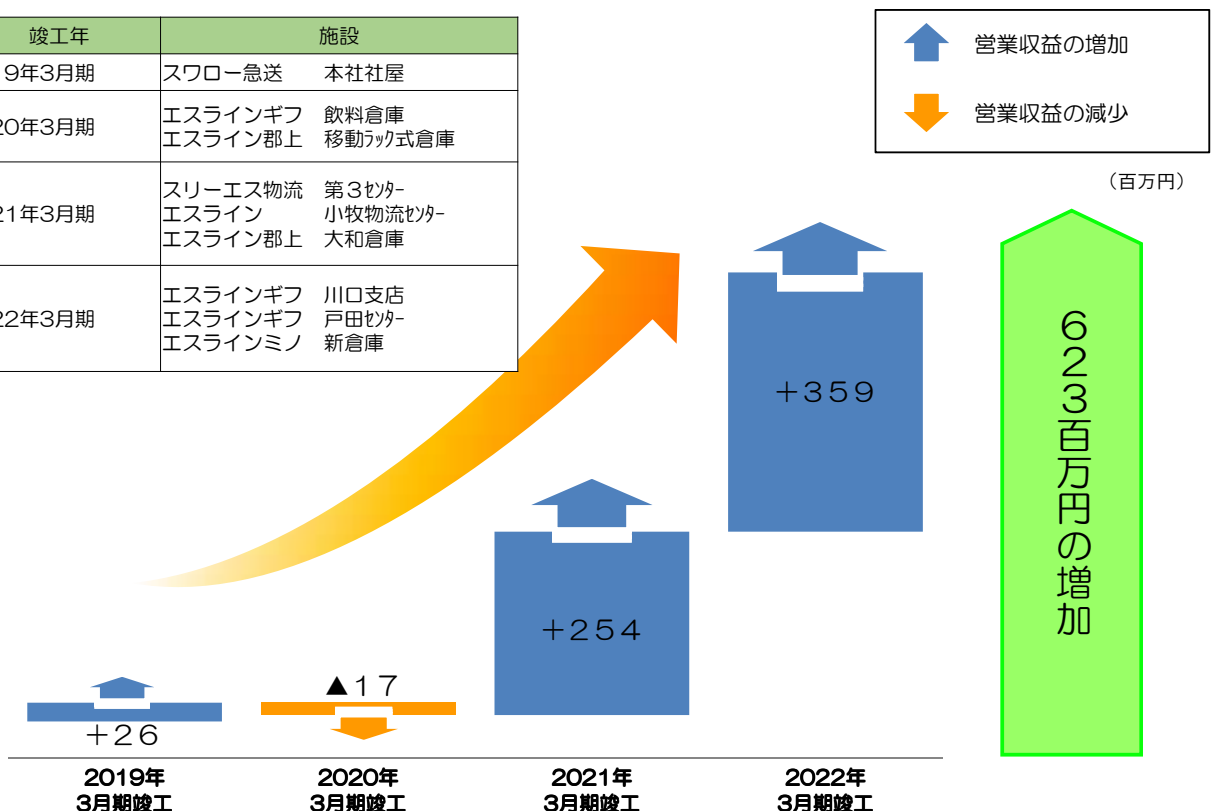
営業収益の増減要因（連結）



Copyright 2023 エスライン

直近4年間に新設した施設の営業収益の本年度増減額

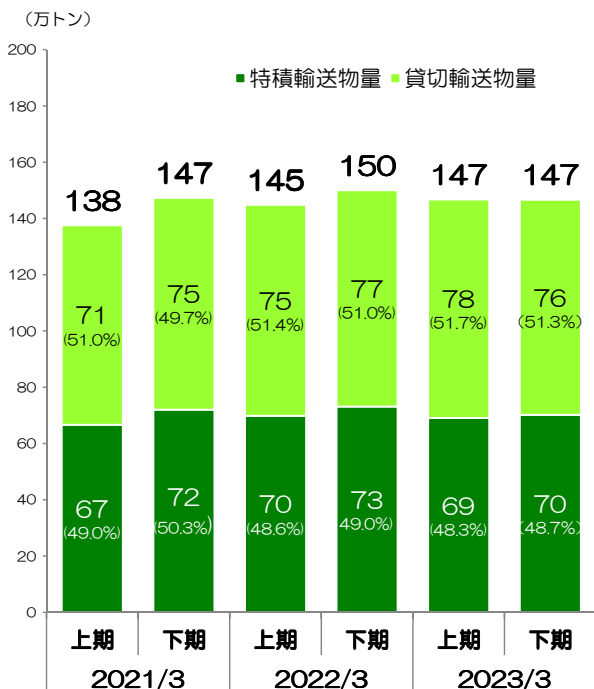
竣工年	施設
2019年3月期	スワロー急送 本社社屋
2020年3月期	エスラインギフ 飲料倉庫 エスライン郡上 移動ラック式倉庫
2021年3月期	スリーエス物流 第3センター エスライン 小牧物流センター エスライン郡上 大和倉庫
2022年3月期	エスラインギフ 川口支店 エスラインギフ 戸田センター エスラインミノ 新倉庫



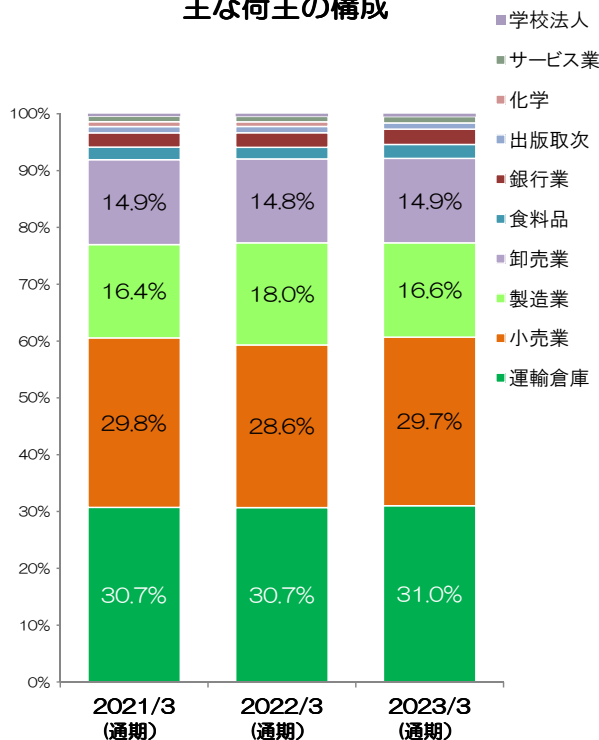
Copyright 2023 エスライン

※エスラインギフ戸田センターは新規店舗のため純増

貨物輸送物量の推移 (特積/貸切)

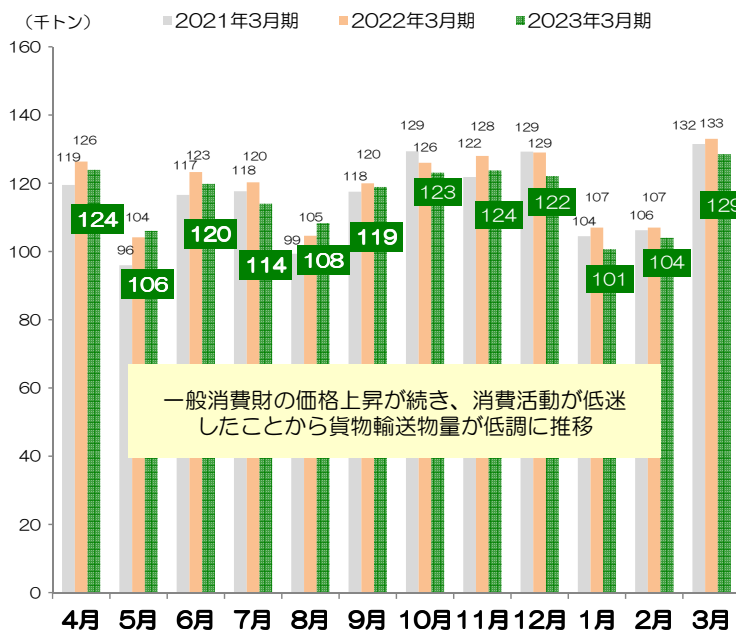


主な荷主の構成

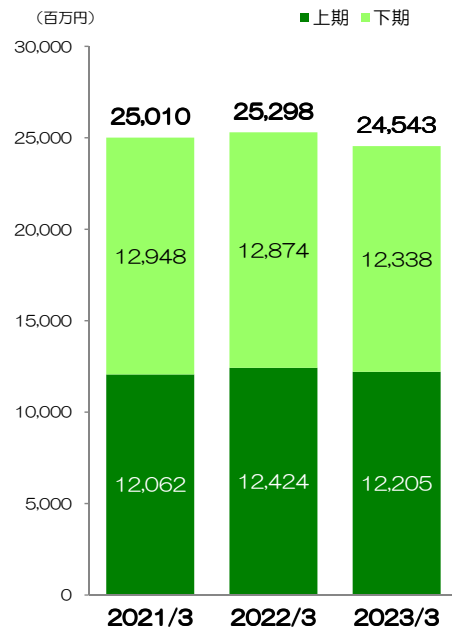


特積の状況 (1)

月別特積貨物輸送物量



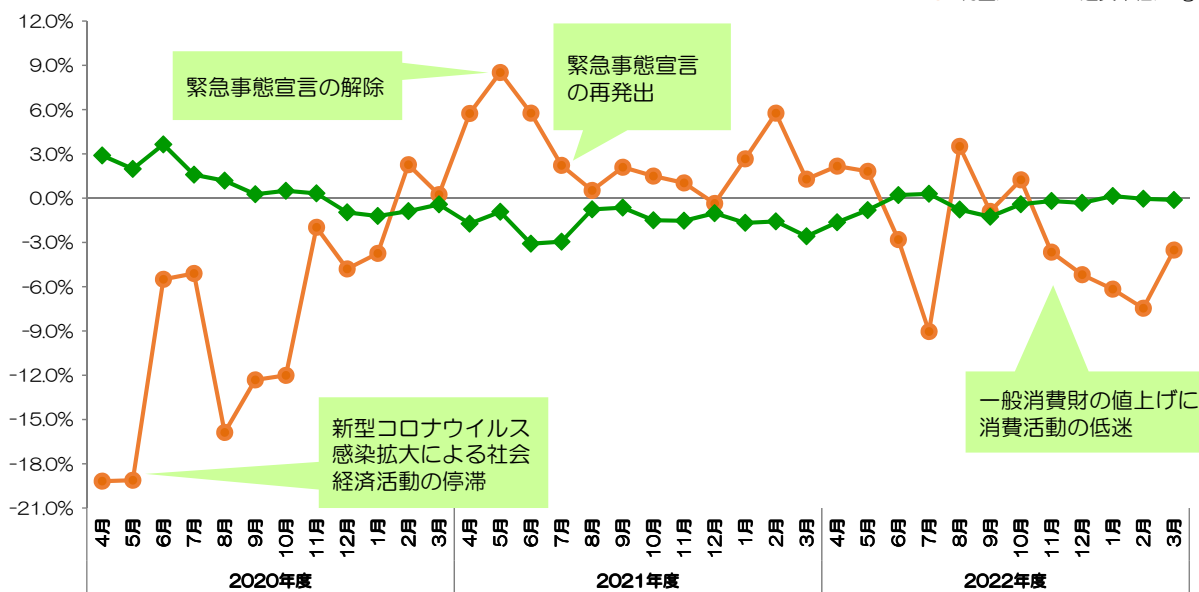
特積収入



年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	営業日数
2021/3	25	22	26	24	21	24	27	23	24	22	22	26	
2022/3	25	22	26	24	22	24	26	24	24	22	21	26	
2023/3	24	22	26	25	22	24	25	24	24	22	22	26	

2022年3月期：286日 2023年3月期：286日（前期比±0日）

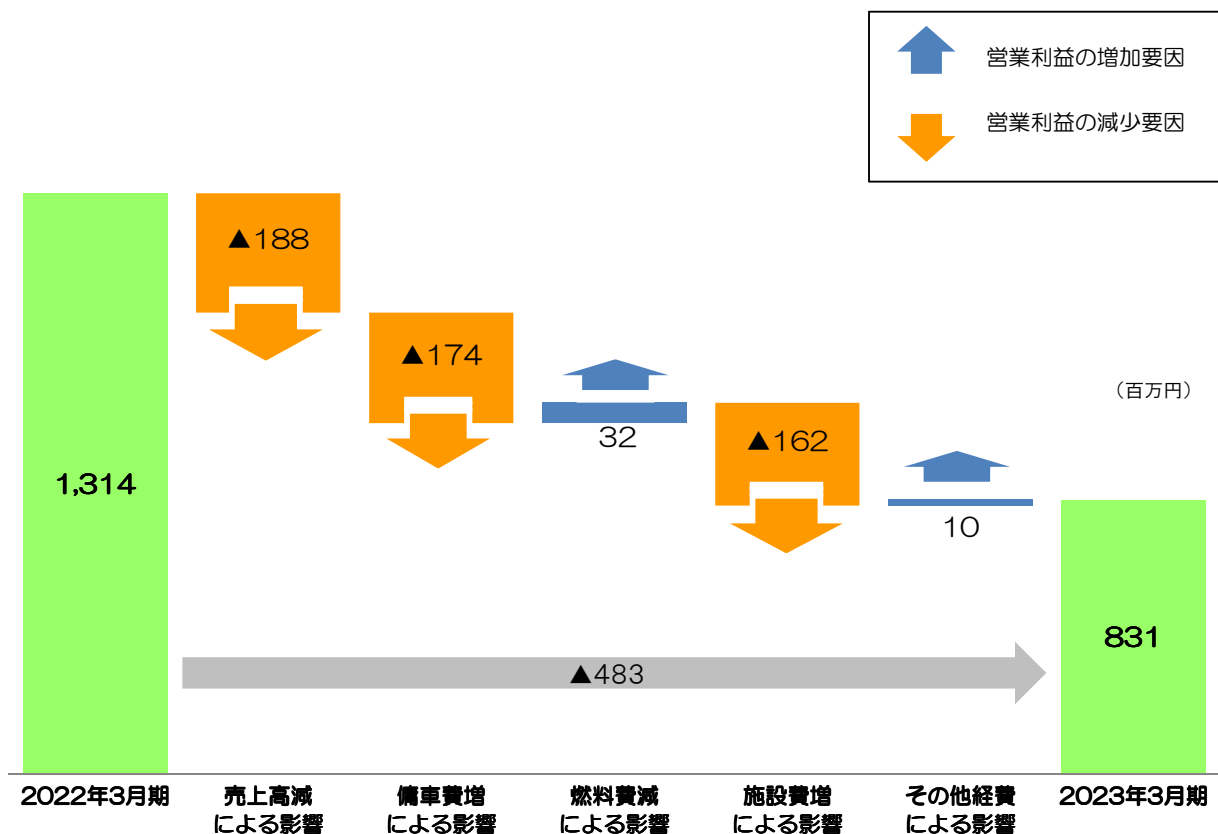
月別特積物量・運賃単価前年比増減率



前年比増減率	2021年3月期	2022年3月期	2023年3月期
物量/日	▲8.3%	2.9%	▲2.6%
運賃単価/kg	0.8%	▲1.7%	▲0.4%

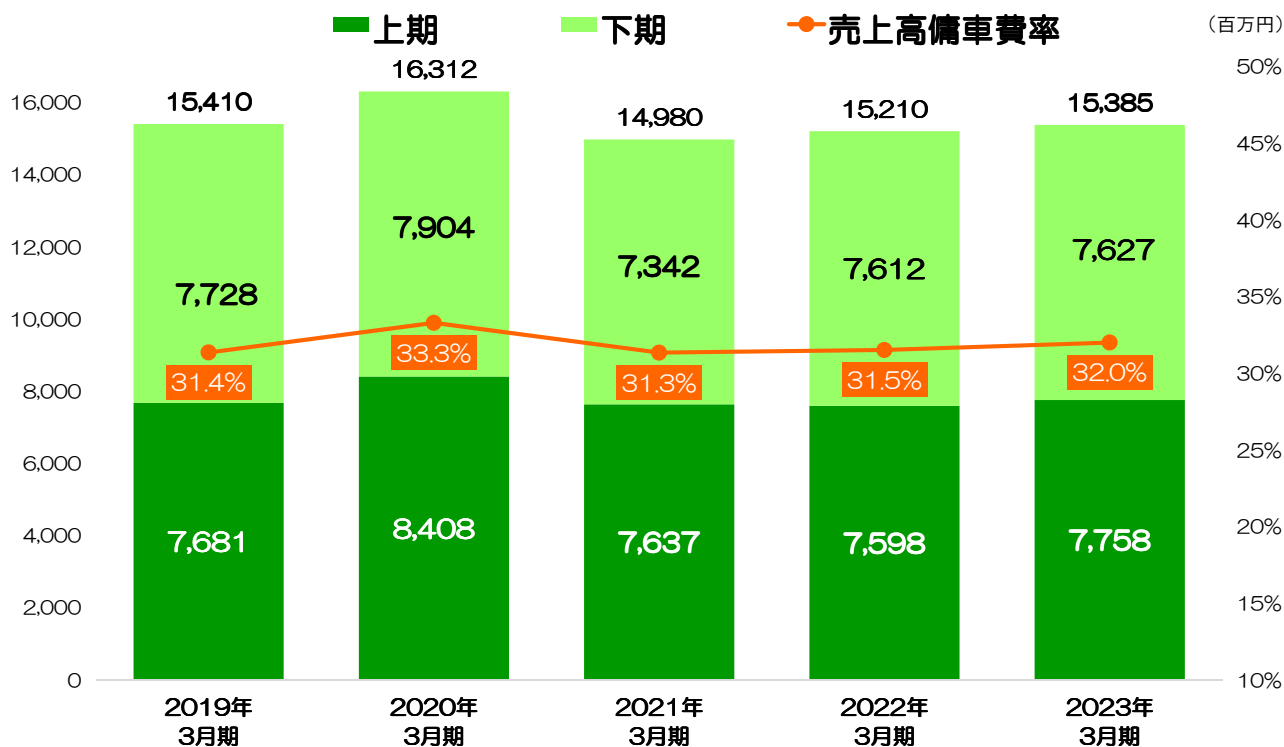
Copyright 2023 ㈱エスライン

営業利益の増減要因（連結）



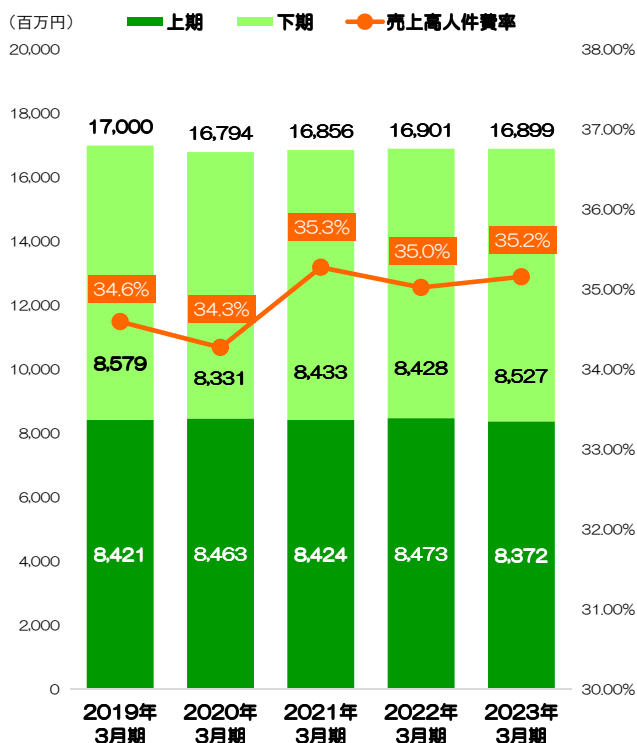
Copyright 2023 ㈱エスライン

備車費

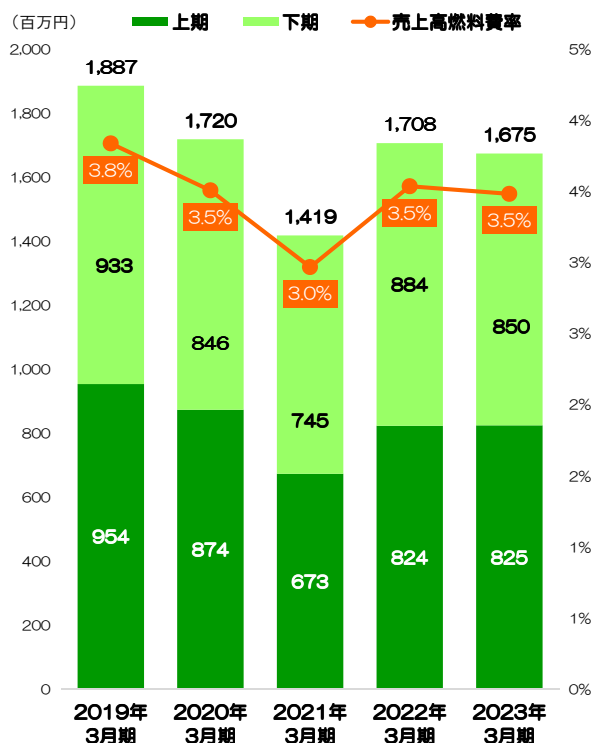


営業費用（人件費／燃料費）の推移

労務費・人件費



燃料費



セグメントの状況：営業収益

(百万円)

	2021年3月期		2022年3月期		2023年3月期				
	第2 四半期	通期	第2 四半期	通期	第2 四半期	通期			
						予想	実績	(前期比)	(予想比)
営業収益	23,519	47,782	23,923	48,254	23,779	48,500	48,065	▲0.4%	▲0.9%
物流関連事業	23,138	47,024	23,538	47,489	23,391	47,719	47,295	▲0.4%	▲0.9%
輸送サービス	17,954	37,272	18,522	37,787	18,447	37,666	37,165	▲1.6%	▲1.3%
ホームサービス	3,105	5,340	2,730	5,180	2,693	5,376	5,516	6.5%	2.6%
物流サービス	1,994	4,245	2,202	4,368	2,182	4,517	4,475	2.4%	▲0.9%
その他サービス	84	168	84	154	69	160	139	▲9.7%	▲13.1%
不動産関連事業	225	449	224	448	224	450	448	0%	▲0.4%
その他事業	156	308	161	316	163	330	321	1.6%	▲2.7%

セグメントの状況：営業利益

(百万円)

	2021年3月期		2022年3月期		2023年3月期				
	第2 四半期	通期	第2 四半期	通期	第2 四半期	通期			
						予想	実績	(前期比)	(予想比)
営業利益	497	1,503	565	1,314	293	1,260	831	▲36.8%	▲34.0%
セグメント利益	789	2,101	874	1,945	626	1,880	1,469	▲24.5%	▲21.9%
物流関連事業	627	1,790	715	1,641	467	1,572	1,164	▲29.0%	▲26.0%
輸送サービス	169	1,097	422	1,117	342	1,091	722	▲35.4%	▲33.8%
ホームサービス	288	363	178	324	49	215	121	▲62.7%	▲43.7%
物流サービス	163	316	107	189	70	253	309	63.5%	22.1%
その他サービス	7	13	8	11	6	13	12	9.1%	▲7.7%
不動産関連事業	115	234	120	241	128	225	259	7.2%	15.1%
その他事業	46	76	39	62	30	83	45	▲27.5%	▲45.8%
調整額（本経費）	▲291	▲597	▲309	▲630	▲332	▲620	▲638	▲1.2%	▲2.9%

連結貸借対照表の概要

(百万円)

	2021年3月期		2022年3月期		2023年3月期		
	第2 四半期	期末	第2 四半期	期末	第2 四半期	期末	
						増減	
流動資産	11,556	10,580	9,099	10,554	9,677	11,015	461
固定資産	28,511	30,227	30,038	31,088	31,092	31,059	▲29
資産の部合計	40,068	40,808	39,137	41,643	40,769	42,075	431
流動負債	8,910	9,559	7,503	8,466	7,994	8,424	▲41
固定負債	6,921	6,327	6,496	7,516	7,151	6,906	▲609
負債の部合計	15,832	15,886	14,000	15,982	15,146	15,331	▲651
株主資本	23,794	24,292	24,522	24,964	25,042	26,170	1,205
非支配持分	0	0	0	0	0	0	0
純資産の部合計	24,236	24,922	25,137	25,660	25,623	26,743	1,082
負債及び純資産合計	40,068	40,808	39,137	41,643	40,769	42,075	431
自己資本比率	60.5%	61.1%	64.2%	61.6%	62.8%	63.6%	—

連結キャッシュ・フローの概要

(百万円)

	2021年3月期		2022年3月期		2023年3月期		
	第2四半期	期末	第2四半期	期末	第2四半期	期末	
						増減額	
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,182	2,722	1,307	2,729	962	2,180	▲549
投資活動によるキャッシュ・フロー	▲1,955	▲4,161	▲1,557	▲3,628	▲786	▲109	3,519
財務活動によるキャッシュ・フロー	▲859	▲1,590	▲611	788	▲728	▲1,338	▲2,126
現金及び現金同等物の増減	▲1,631	▲3,030	▲861	▲110	▲552	731	—
現金及び現金同等物の期首残高	6,965	6,965	3,934	3,934	3,824	3,824	▲110
現金及び現金同等物の期末残高	5,333	3,934	3,073	3,824	3,271	4,556	731

Esラインギフ 海老名支店 海老名物流センター 新設



建築費：22億32百万円

Esライン九州 熊本支店 改修



改修費：21百万円

Esラインギフ 神戸支店 改修



改修費：66百万円

Esラインヒダ 本社・高山支店 改修



改修費：35百万円

その他投資

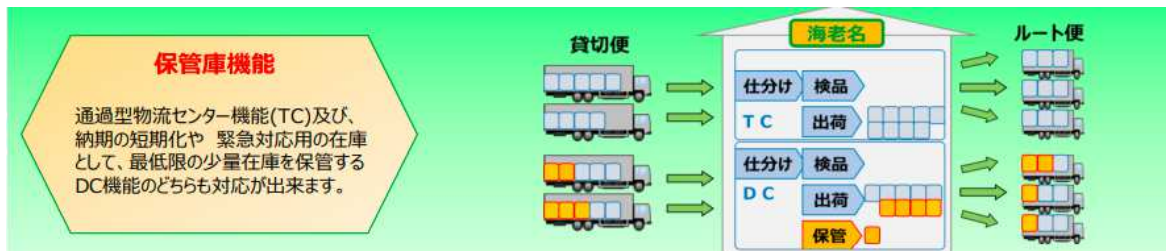
システム開発：2億59百万円

※：拠点の投資額は前期分を含む

海老名支店・海老名物流センター①



- 建設地：神奈川県海老名市社家5-256
首都圏中央連絡自動車
海老名ICより3km 車で7分
県道46号線沿い
- 延べ床面積：1,836.88坪
(うち保管面積：807.52坪)
- 提供サービス：特積輸送、貸切輸送
TC、DC、門前倉庫等



ドライバーの労働時間削減への取り組み（2024年問題）

集荷配達レス化への取り組み

併設されている海老名物流センターの多彩な倉庫機能により、集荷配達作業を集約し、集配ドライバーの労働時間の削減に繋がります。

長距離輸送の拘束時間軽減

中部以西から関東行き荷物の積み替え中継拠点として海老名支店を活用することで、一運行の輸送距離が短縮でき、長距離ドライバーの労働時間の削減に繋がります。

環境への取り組み

太陽光パネル・蓄電池の設置
雨水再利用システムの導入



持続可能な施設設計



中期経営計画の進捗状況
及び
2024年3月期の業績予想

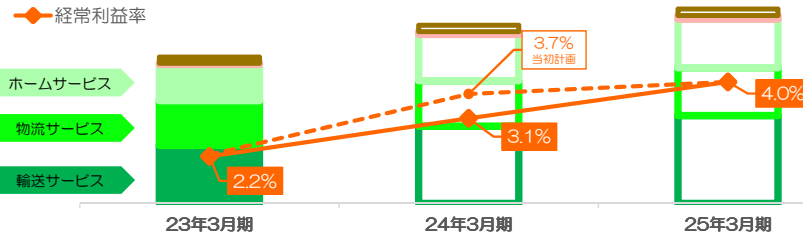
新中期経営計画のテーマ
(2023年3月期～2025年3月期)

『ありがとう創造計画』

長期ビジョン
(2023年3月期～2031年3月期)

商品を送る安心と、受け取る嬉しさ
をつなぐ、ありがとう創造企業

流通ソリューション企業
～物流から流通を目指す～



	【中期経営計画】								
	23年3月期(実績)			24年3月期(予想)			25年3月期(計画)		
	営業収益	営業利益	(利益率)	営業収益	営業利益	(利益率)	営業収益	営業利益	(利益率)
事業分野合計	48,065	831	1.7%	52,000	1,500	2.9%	54,000	2,110	3.9%
輸送サービス	37,165	221	0.6%	39,533	863	2.2%	40,846	1,290	3.2%
物流サービス	4,475	249	5.6%	5,621	267	4.8%	5,895	375	6.4%
ホームサービス	5,516	46	0.8%	5,706	179	3.1%	5,998	260	4.3%
流通・新規他	139	10	7.2%	350	11	3.0%	460	17	3.7%
不動産・その他・調整	770	305	—	790	180	—	800	168	—
経常利益		1,038	2.2%		1,600	3.1%		2,160	4.0%
設備投資額		1,912			1,043			2,450	
ROE			3.4%			3.9%			5.0%

Copyright 2023 ㈱エスライン

※営業利益は調整額を加味

20

2023年3月期の取り組み実績

規模の拡大

●M&Aの実施

→株式会社クリエイトの子会社化…ホームサービスのエリア拡大

●新たな拠点の立ち上げ

→海老名支店、海老名物流センターの新設
→大手衣料量販店様向けの配送デポを…輸送サービスの強化
東京・浜松・長野地区に開設

●組織の立ち上げ、強化

→中部貸切業務センターの立ち上げ…貸切業務の拡大
→京浜港湾センターの立ち上げ…港湾貨物の取込
→引越事業センターの強化…引越サービスの拡大



東京デポにて電気トラック3台稼働

東京港 横浜港の CFS・CY貨物 専門部署開設しました！

CFS貨物は全てエスラインにお任せください！

CFS搬出の小口混載で運ばない貨物を輸送します。
長尺・時間指定・ロット貨物・特殊車両など、
輸送条件にあわせて車両をご用意させていただきます。

もちろん小口混載のお荷物についてもご相談ください

京浜港湾センターのイメージ

質の向上

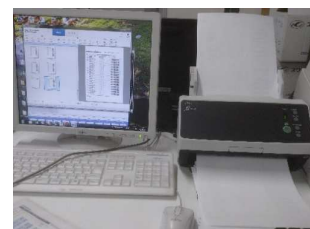
- 人員の強化
 - ドライバーの採用強化・・・内製化による備車費の削減
 - 社員教育の強化・・・サービスレベルの向上
- IT化の推進
 - 請求書や給与明細の電子化・・・事務作業の軽減
 - 送り状のイメージデータ化

推進体制
基盤強化

- 新たなHD体制に向けた体制作り
 - 株式会社エスラインの商号変更・・・HD機能の再構築



外部講師によるマナー研修



伝票の読み取りスキャナ

環境	環境に配慮した循環型施設の新設（エスラインギフ 海老名支店） <ul style="list-style-type: none"> ・ 太陽光パネルと蓄電池によるクリーンエネルギーの使用 ・ 雨水再利用システムによる持続可能な水資源の使用
	LED照明への切り替え <ul style="list-style-type: none"> ・ 切り替え拠点数：8拠点・・・電気使用量▲9.2%減
	ペーパーレス化の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・ 請求書の電子化・・・取引先の約50%が電子請求書に切り替わり済 ・ 給与明細の電子化
社会	ダイバーシティの推進 <ul style="list-style-type: none"> ・ 女性の活躍促進・・・女性ドライバー人数49名 ・ 障がい者の雇用
	地域社会への貢献 <ul style="list-style-type: none"> ・ 街頭での安全指導・・・毎年7月、12月に実施 ・ 地域清掃活動の実施
ガバナンス	グループトップ会議の開催 <ul style="list-style-type: none"> ・ 四半期に1回、全事業会社の経営執行責任者を招集
	ホールディングスの機能強化 <ul style="list-style-type: none"> ・ 新たな組織体制に向けた検討を継続的に実施

●売上拡大に向けた取り組み

収受運賃の是正

サービスの質をより高めて、価格に転嫁するための料金値上げや付帯作業の料金収受に向けた交渉を強化

貨物輸送物量の増加

特積貨物物量の増加に向けた営業力の強化
 関東関西地区への貸切事業の拡大
 京浜港湾地区における港湾貨物の輸送業務拡大

●2024年問題への対応（ドライバーの労働時間削減に向けた取り組み）

ドライバーの採用強化

ドライバーの労働時間削減
 業務の内製化、備車費の削減

ドライバーの作業を効率化

ICカードやデジタルタコグラフを活用し、時間管理や適切な運行コースを設定
 自社倉庫活用による集荷、配達作業の集約

●ICT利活用の推進

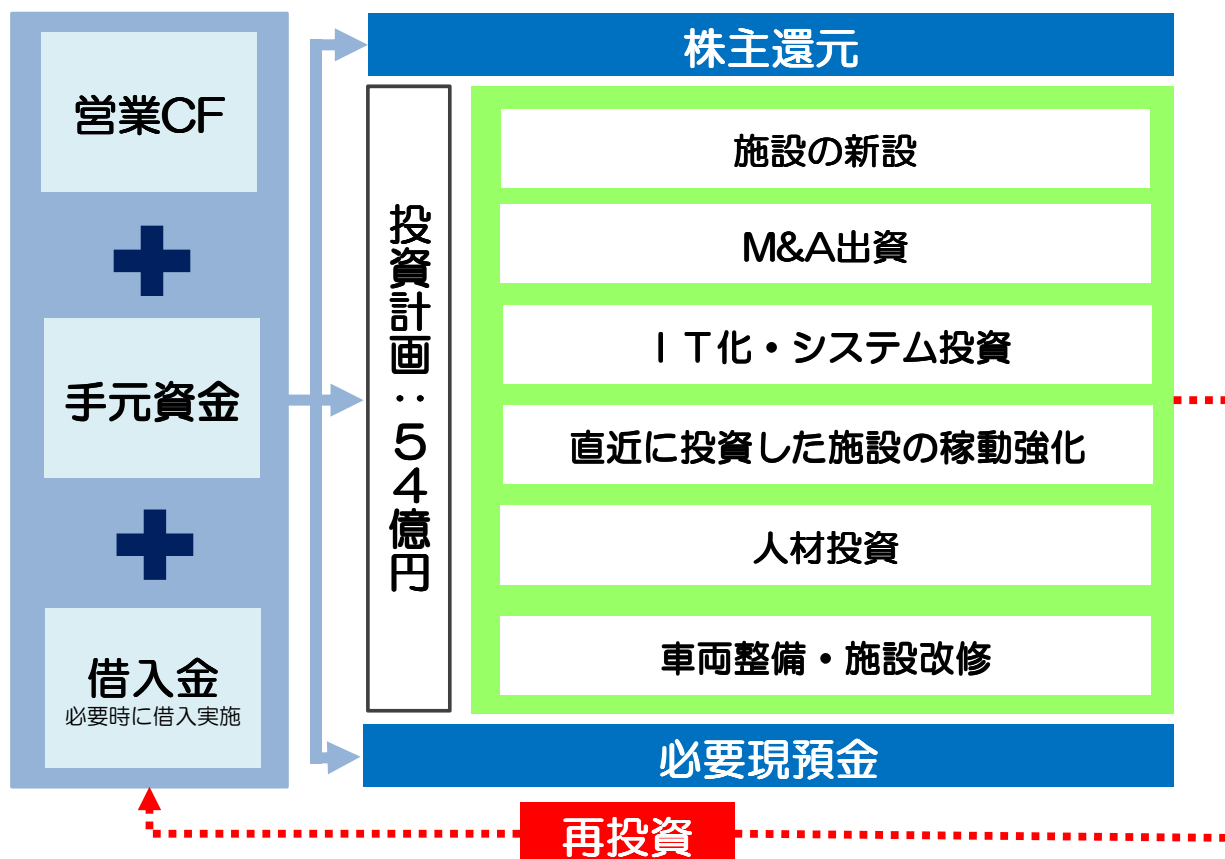
業務の更なるIT化

例：貸切情報共有システム、集荷管理システム等の実装

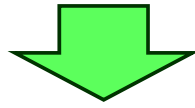
基幹システムのリニューアルに向けた準備

中期経営計画期間内の基幹システムのリニューアルを目指す

中期経営計画の投資戦略



株式会社エスライン



株式会社エスライングループ本社 (S LINE GROUP CO., LTD.)

2023年7月1日～

商号変更に向けた想い

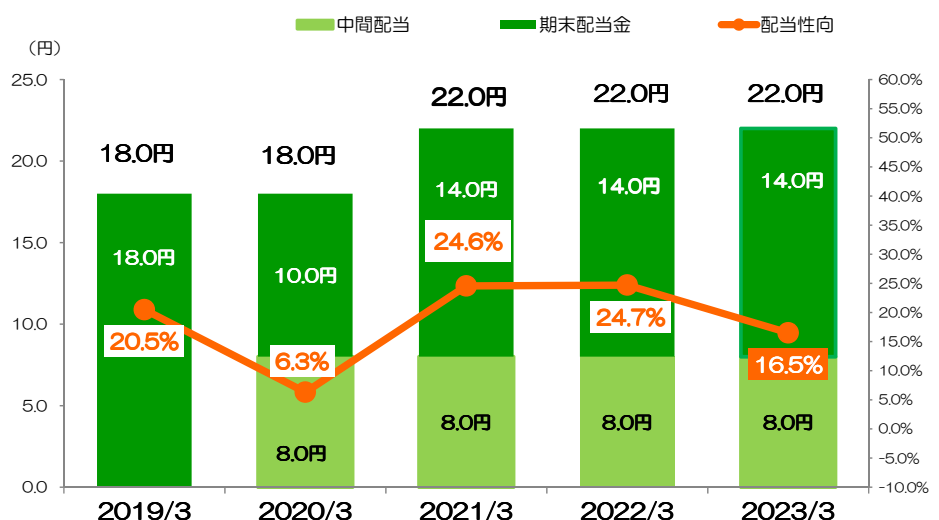
グループ経営のさらなる推進・強化を図るとともに、長期ビジョンで掲げる事業像『商品を送る安心と、受け取る嬉しさをつなぐ、ありがとう創造企業』を実現させ、グループ全社員が一丸となって、同じビジョン、同じ目標に向かって経営を進めていくことにより、持続的な成長を目指します。

2023年6月28日開催予定の第84回定時株主総会に付議します。

株主還元

利益配当

安定的な配当の継続と業績に応じた適切な利益配分を行うよう努めると同時に、事業の効率化及びグループの成長に向けた内部留保の充実等を総合的に勘案して決定することを基本方針としております。



株主優待

決算期末の3月31日現在に単元（100株）以上保有されている株主様を対象に株主優待としてクオカードを進呈しております。

株数	保有年数	クオカード
100株以上	3年未満	1,000円分
	3年以上	2,000円分



本日はご清聴ありがとうございました。



【お問い合わせ先】 株式会社エスライン 経営企画部
TEL:058-246-6749 FAX:058-240-4850
E-mail: keieikikaku@sline.co.jp

【免責事項】

本資料につきましては投資家の皆様への情報提供のみを目的としたものであり、売買の勧誘を目的としたものではありません。
本資料における、将来予想に関する記述につきましては、目標や予測に基づいており、確約や保証を与えるものではありません。
また、将来における当社の業績が、現在の当社の将来予想と異なる結果になることがある点を認識された上で、ご利用ください。
また、業界等に関する記述につきましても、信頼できるとされる各種データに基づいて作成されていますが、その正確性、完全性を保証するものではありません。
本資料は、投資家の皆様がいかなる目的にご利用される場合においても、お客様ご自身のご判断と責任においてご利用されることを前提にご提示させていただくものであり、当社はいかなる場合においてもその責任は負いません。

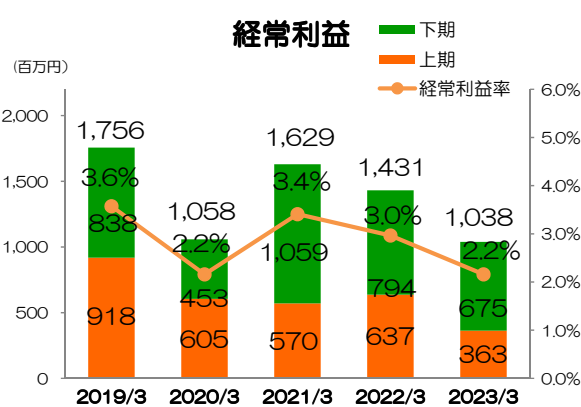
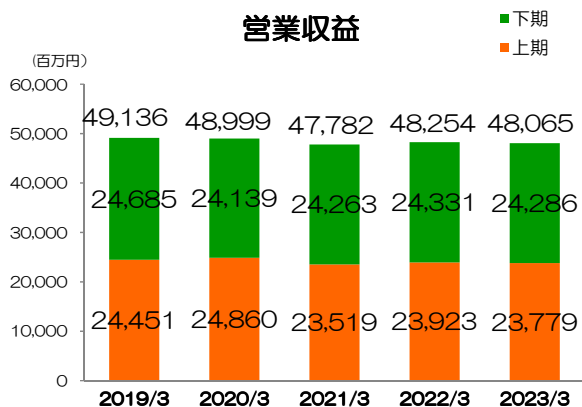
28

参考データ集

連結業績推移

(百万円)

	2019年3月期		2020年3月期		2021年3月期		2022年3月期		2023年3月期	
	第2Q	通期	第2Q	通期	第2Q	通期	第2Q	通期	第2Q	通期
営業収益	24,451	49,136	24,860	48,999	23,519	47,782	23,923	48,254	23,779	48,065
営業総利益	1,765	3,439	1,416	2,700	1,307	3,145	1,445	3,059	1,273	2,716
(営業総利益率)	(7.2%)	(7.0%)	(5.7%)	(5.5%)	(5.6%)	(6.6%)	(6.0%)	(6.3%)	(5.4%)	(5.7%)
販管費	875	1,752	855	1,726	809	1,641	879	1,744	979	1,884
営業利益	890	1,687	561	974	497	1,503	565	1,314	293	831
(営業利益率)	(3.6%)	(3.4%)	(2.3%)	(2.0%)	(2.1%)	(3.1%)	(2.4%)	(2.7%)	(1.2%)	(1.7%)
経常利益	918	1,756	605	1,058	570	1,629	637	1,431	363	1,038
(経常利益率)	(3.8%)	(3.6%)	(2.4%)	(2.2%)	(2.4%)	(3.4%)	(2.7%)	(3.0%)	(1.5%)	(2.2%)
当期純利益	570	969	311	3,118	384	971	436	966	231	1,446



Copyright 2023 株式会社エスライン

30

連結業績推移 (セグメント別)

	2019年3月期		2020年3月期		2021年3月期		2022年3月期		2023年3月期	
	第2Q	通期	第2Q	通期	第2Q	通期	第2Q	通期	第2Q	通期
営業収益	24,451	49,136	24,860	48,999	23,519	47,782	23,923	48,254	23,779	48,065
物流関連事業	24,033	48,321	24,433	48,178	23,138	47,024	23,538	47,489	23,391	47,295
貨物自動車運送事業	19,176	39,121	19,077	38,539	17,954	37,272	18,522	37,787	18,447	37,165
倉庫業	2,853	4,980	3,095	5,215	3,105	5,340	2,730	5,180	2,693	5,516
倉庫業 物流サービス	1,913	4,038	2,173	4,251	1,994	4,245	2,202	4,368	2,182	4,475
その他サービス	92	181	88	173	84	168	84	154	69	139
不動産関連事業	232	467	252	487	225	449	224	448	224	448
その他事業	184	348	175	334	156	308	161	316	163	321

	2019年3月期		2020年3月期		2021年3月期		2022年3月期		2023年3月期	
	第2Q	通期	第2Q	通期	第2Q	通期	第2Q	通期	第2Q	通期
営業利益	890	1,687	561	974	497	1,503	565	1,314	293	831
セグメント利益	1,220	2,342	877	1,632	789	2,101	874	1,945	626	1,469
物流関連事業	1,066	2,042	708	1,332	627	1,790	715	1,641	467	1,164
貨物自動車運送事業	780	1,575	329	759	169	1,097	422	1,117	342	722
倉庫業	189	256	254	339	288	363	178	324	49	121
倉庫業 物流サービス	81	188	117	205	163	316	107	189	70	309
その他サービス	16	24	8	29	7	13	8	11	6	12
不動産関連事業	114	231	129	233	115	234	120	241	128	259
その他事業	40	68	39	66	46	76	39	62	30	45
調整額 (本社経費)	▲330	▲655	▲316	▲658	▲291	▲597	▲309	▲630	▲332	▲638

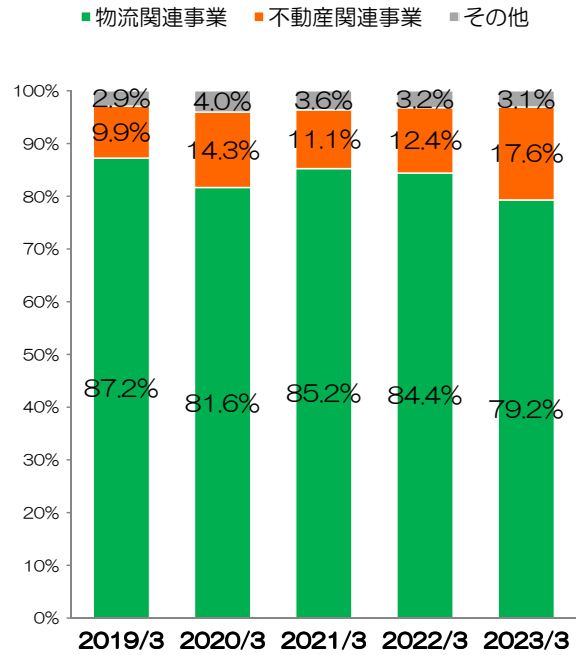
Copyright 2023 株式会社エスライン

31

営業収益

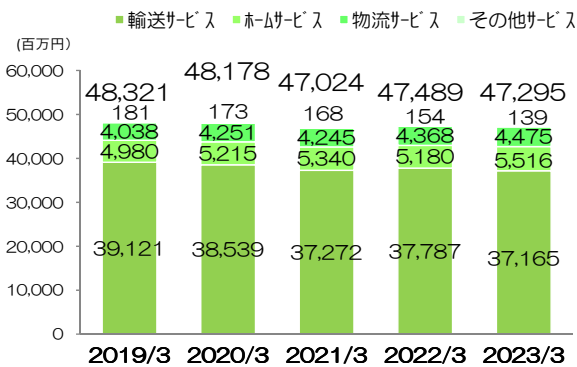


セグメント利益

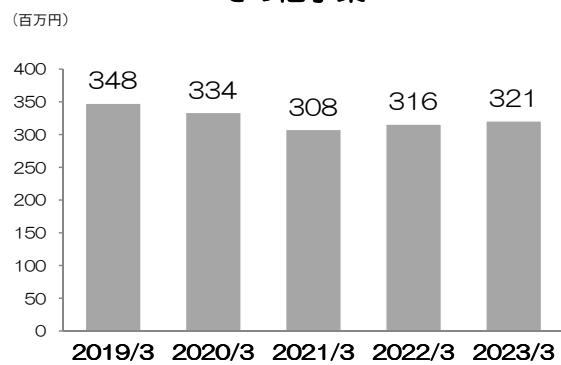


各セグメント状況（営業収益）

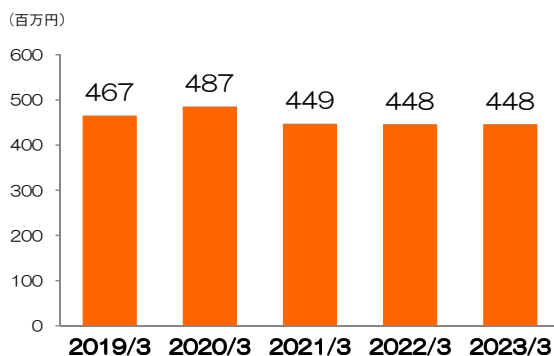
物流関連事業



その他事業

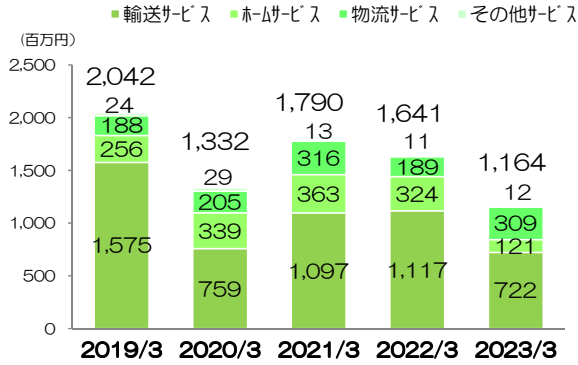


不動産関連事業

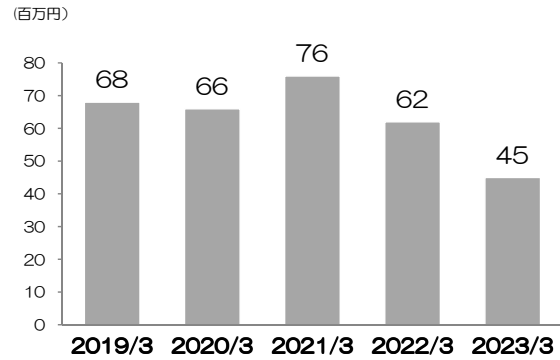


各セグメント状況（セグメント利益）

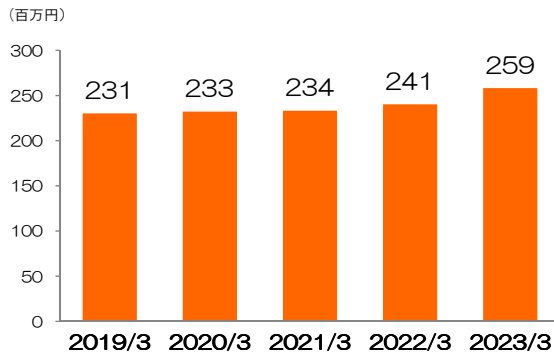
物流関連事業



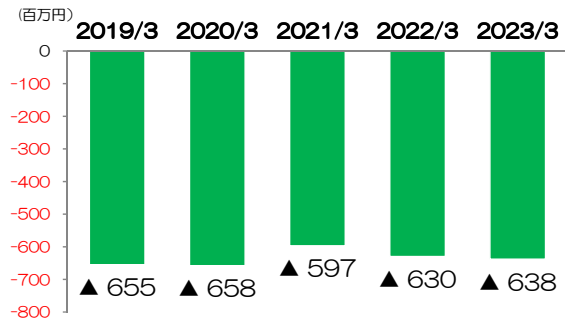
その他事業



不動産関連事業



調整額（本社経費）



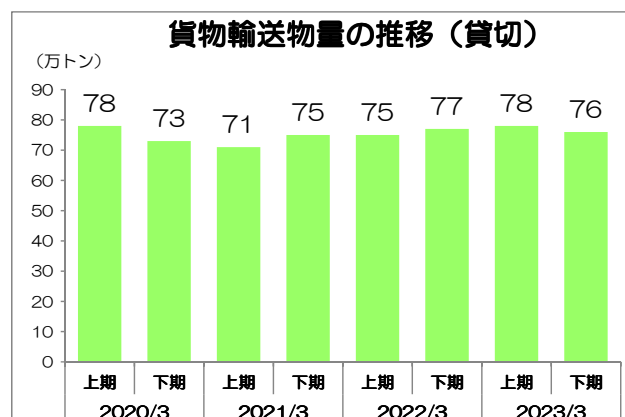
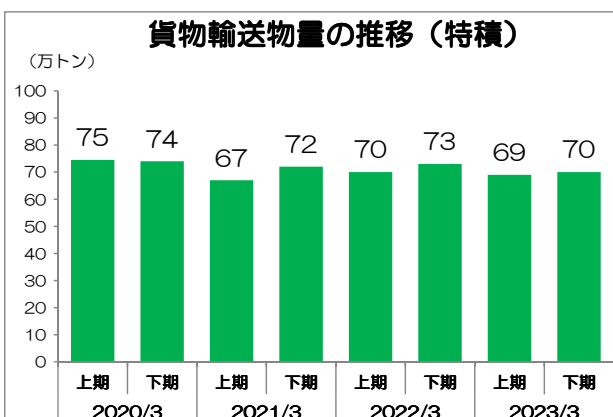
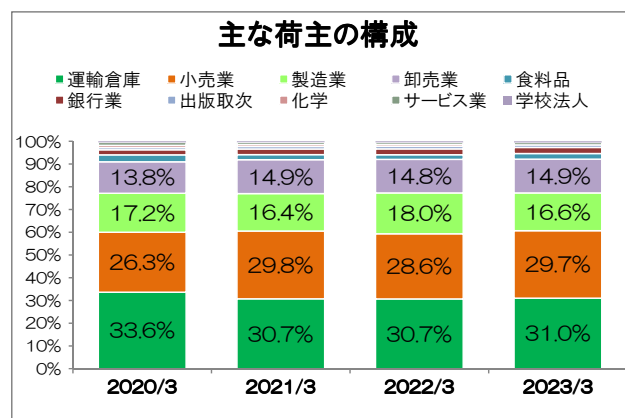
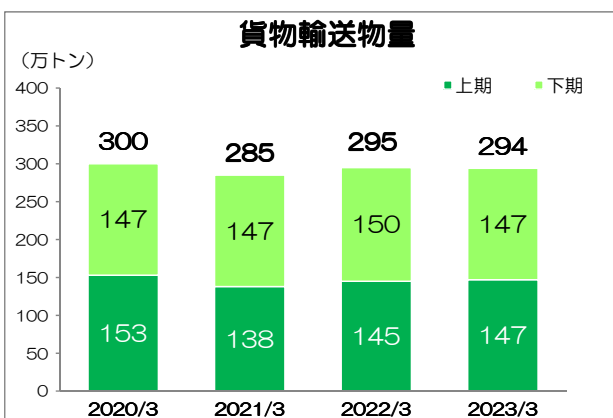
連結財務推移

	2019年3月期		2020年3月期		2021年3月期		2022年3月期		2023年3月期	
	第2Q	通期	第2Q	通期	第2Q	通期	第2Q	通期	第2Q	通期
流動資産	13,008	11,464	10,707	13,674	11,556	10,580	9,099	10,554	9,677	11,015
固定資産	24,071	25,214	25,466	26,922	28,511	30,227	30,038	31,088	31,092	31,059
資産の部合計	37,080	36,678	36,173	40,597	40,068	40,808	39,137	41,643	40,769	42,075
流動負債	8,756	8,409	8,282	8,937	8,910	9,559	7,503	8,466	7,994	8,424
固定負債	7,682	7,160	6,881	7,838	6,921	6,327	6,496	7,516	7,151	6,906
負債の部合計	16,439	15,570	15,163	16,776	15,832	15,886	14,000	15,982	15,146	15,331
株主資本	20,455	20,853	20,799	23,519	23,794	24,292	24,522	24,964	25,042	26,170
非支配持分	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
純資産の部合計	20,641	21,108	21,010	23,821	24,236	24,922	25,137	25,660	25,623	26,743
負債及び純資産合計	37,080	36,678	36,173	40,597	40,068	40,808	39,137	41,643	40,769	42,075
自己資本比率	55.7%	57.5%	58.1%	58.7%	60.5%	61.1%	64.2%	61.6%	62.8%	63.6%
従業員数	2,084		2,107		2,145		2,131		2,156	

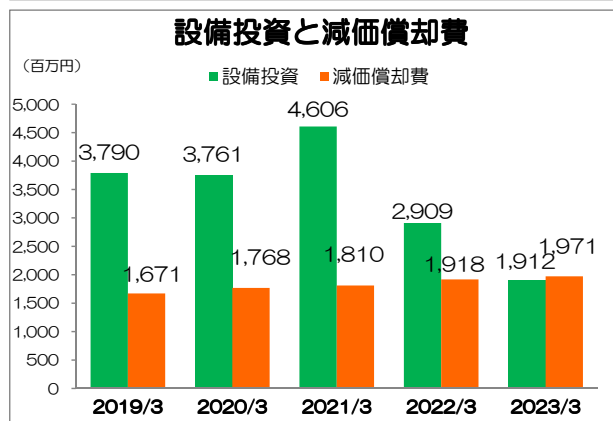
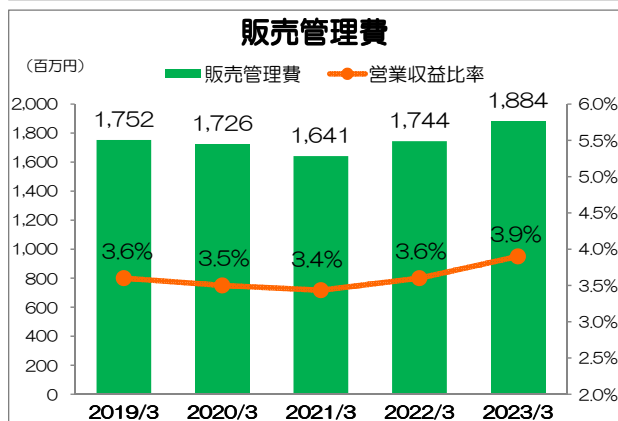
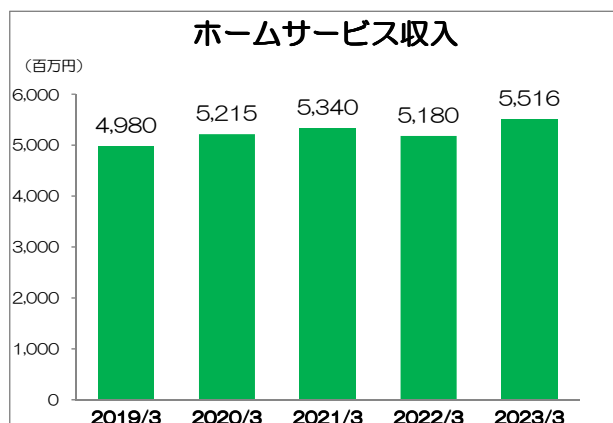
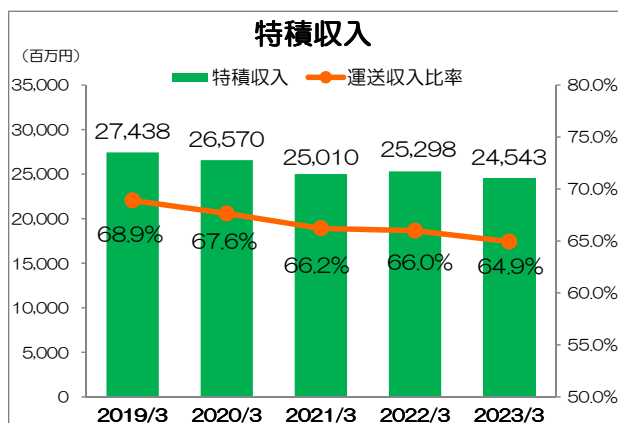
	2019年3月期		2020年3月期		2021年3月期		2022年3月期		2023年3月期	
	第2Q	通期	第2Q	通期	第2Q	通期	第2Q	通期	第2Q	通期
1株当たり配当金	-	18.0	8.0	18.0	8.0	22.0	8.0	22.0	8.0	22.0
配当性向	20.5		6.3		24.6		24.7		16.5	

	2019年3月期		2020年3月期		2021年3月期		2022年3月期		2023年3月期	
	第2Q	通期	第2Q	通期	第2Q	通期	第2Q	通期	第2Q	通期
営業活動によるCF	1,286	2,600	1,144	2,283	1,182	2,722	1,307	2,729	962	2,180
投資活動によるCF	▲1,350	▲3,566	▲1,125	791	▲1,955	▲4,161	▲1,557	▲3,628	▲786	▲109
財務活動によるCF	2,197	1,388	▲582	▲541	▲859	▲1,590	▲611	788	▲728	▲1,338
現金同等物増減	2,133	422	▲563	2,532	▲1,631	▲3,030	▲861	▲110	▲552	731
現金同等物 期首残高	4,009	4,009	4,432	4,432	6,965	6,965	3,934	3,934	3,824	3,824
現金同等物 期末残高	6,142	4,432	3,868	6,965	5,333	3,934	3,073	3,824	3,271	4,556
設備投資費	1,751	3,790	1,296	3,761	2,172	4,606	722	2,909	751	1,912
減価償却費	814	1,671	881	1,768	890	1,810	951	1,918	990	1,971

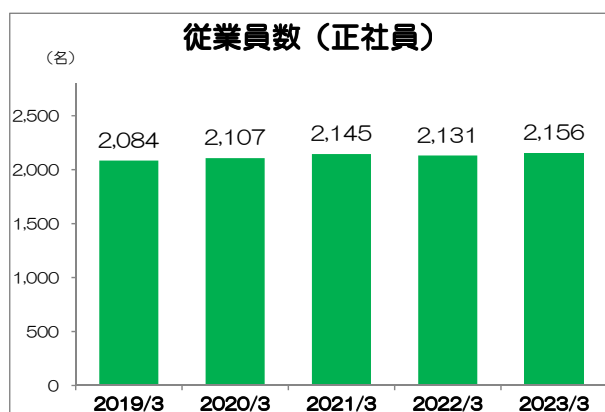
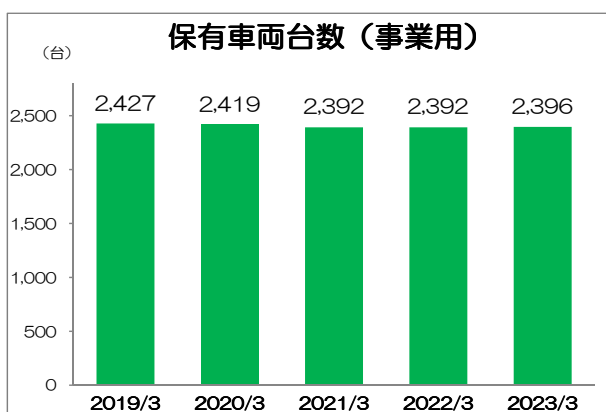
その他参考データ①



その他参考データ②



その他参考データ③





■環境に配慮した循環型設備の導入

- ▶ 太陽光パネルと蓄電池システムによるクリーンエネルギーの最大限の利用
- ▶ 雨水浄化装置による水の再利用
- ▶ 電気小型トラックの導入
(中部地区で5台、関東地区で3台導入)
- ▶ IT化による業務の軽減、ペーパーレス化



電気小型トラック充電設備



太陽光パネル

■ダイバーシティの実現

- ▶ 女性ドライバーの活躍推進
- ▶ 女性も働きやすい職場作り
- ▶ シルバー人材の積極的再雇用
- ▶ 障がい者雇用と活躍の場の創出



障がい者雇用セミナーの実施



施設内の保育所



■「安全」「効率的」「省人化」を実現する施設や設備への投資

- ▶ 自動ラック倉庫や自動ソーター等の自動化設備を導入することで、「安全」で「効率的」な作業と「省人化」を同時に実現。
- ▶ 輸送サービスと物流サービスの両方のサービスを兼ね備えた施設の構築により、一貫物流サービスの提供と、「集荷配達の集約」によるドライバー不足への対応。



自動ラック倉庫により10,624パレットの収納を実現



自動ソーターにより1時間に約10,000個の商品の仕分けを実現



T.C.、DC機能を持ったスリーエス物流第3物流センター



輸送サービスと物流サービスを両方兼ね備えたEsラインギフ 海老名支店